

2011 年度 高知市の予算概要



森・里・海と人の環
自由と創造の共生都市「高知」を目指して
～新たな共生社会に向けたまちづくり～

■	主な項目 3
①	共生の環 4・5
②	安心の環 6～8
③	育みの環 9～11
④	地産の環 12～14
⑤	まちの環 15・16
⑥	自立の環 17

道路や河川、公園、住宅に 26,998円



借入金の返済に 82,676円



福祉などに 185,847円



健康に 16,702円



教育・文化に 27,356円



清掃に 9,485円

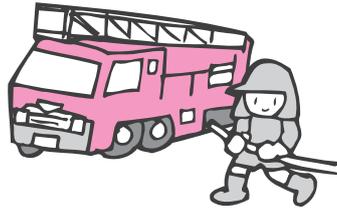


平成23年度
市民1人当たりの一般会計予算額

399,450円
(人口340,468人)

窓口サービスなどに 28,319円

商工業、農林水産業に 11,585円



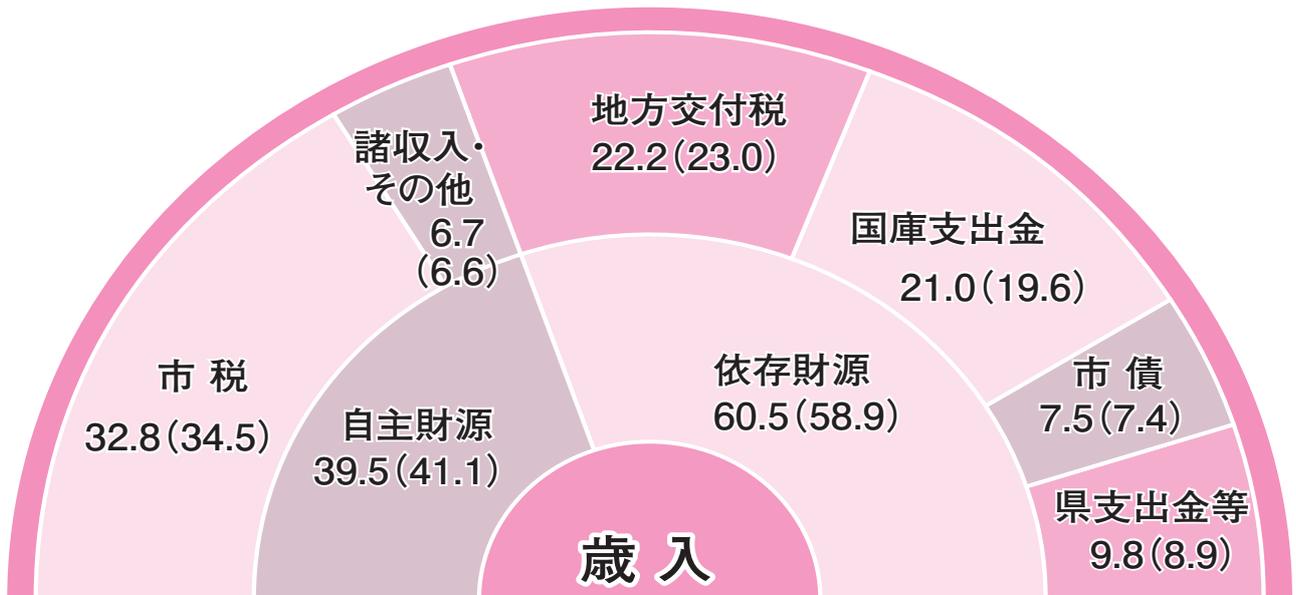
消防に 10,482円



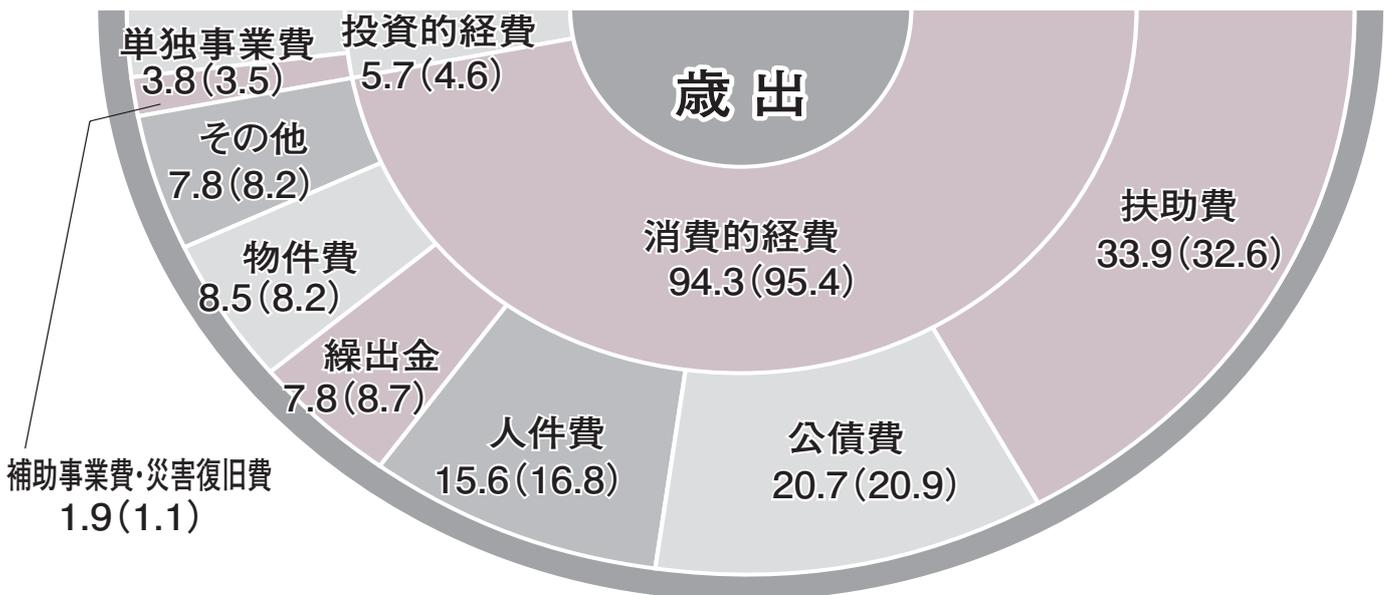
※一般会計のみで、特別会計、企業会計は含みません。

※人口は、H23.2.1現在の住民基本台帳人口

高知市 平成23年度一般会計予算



総額1,360億円 (1,290億円)



※ 数字は構成比%、()は平成22年度当初予算

平成 23 年度高知市予算の主な項目

1	<p>共生の環</p> <p>179 億 9,090 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆自然の理解と共生の環境づくり 1 億 3,232 万円 ◆自然豊かなまちづくり 9 億 3,098 万円 ◆環境汚染の防止 119 億 9,764 万円 ◆共生文化の継承と創造 84 万円 ◆減災対策の強化 9,710 万円 ◆環境負荷の少ない循環型社会の形成 36 億 895 万円 ◆地球温暖化防止への貢献 1 億 977 万円 ◆平和を守り人権を尊重する社会づくり 6 億 8,253 万円 ◆市民協働によるまちづくり 4 億 3,077 万円
2	<p>安心の環</p> <p>466 億 6,146 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆いきいき安心の高齢社会づくり 94 億 6,750 万円 ◆障害のある人が安心して暮らせる環境づくり 75 億 2,597 万円 ◆安全安心の生活環境づくり 43 億 9,129 万円 ◆安心して生活できる社会保障の充実 252 億 7,670 万円
3	<p>育みの環</p> <p>296 億 3,679 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもを生き育てやすい環境づくり 220 億 1,747 万円 ◆未来に翔る土佐っ子の育成 57 億 6,183 万円 ◆いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくり 13 億 8,208 万円 ◆多様な文化を身近に親しむ環境づくり 4 億 7,541 万円
4	<p>地産の環</p> <p>311 億 781 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆山間の恵みを活かす林業の振興 3,296 万円 ◆大地の恵みを活かす農業の振興 15 億 4,608 万円 ◆海川の恵みを活かす漁業の振興 4,311 万円 ◆独創性あふれるものづくりの振興 2 億 656 万円 ◆魅力あふれる商業の振興 13 億 2,254 万円 ◆あったか土佐のおもてなし観光の充実 269 億 5,936 万円 ◆いきいきと働ける社会づくり 9 億 9,720 万円
5	<p>まちの環</p> <p>133 億 146 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆美しく快適なまちの形成 10 億 144 万円 ◆にぎわう市街地の形成 1 億 283 万円 ◆便利で快適な交通網の整備 38 億 5,385 万円 ◆安全安心の都市空間整備 83 億 4,334 万円
6	<p>自立の環</p> <p>7 億 3,376 万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆さらなる広域連携・交流の推進 2,055 万円 ◆持続可能で自立した行財政の基盤づくり 7 億 1,151 万円 ◆住民による自治の環境づくり 170 万円



■自然の理解と共生の環境づくりに1億3,232万円

◇環境学習の推進に431万円

・県森林環境保全基金を活用して森林や山に対する理解を深める森林環境教育推進事業に322万円を計上

・環境問題の広報・啓発活動として環境民権運動推進に36万円、保存樹木等助成に72万円措置

◇生態系の保護としてアニマルランド運営に1億2,800万円を計上

■自然豊かなまちづくりに9億3,098万円

◇森林の保全・整備に5,152万円

・民有林の保護育成に2,652万円、うち森林保全推進事業補助に30万円、造林支援事業補助に500万円、森林総合整備補助に623万円、森林整備地域活動支援に1,499万円を計上

・協働の森づくりに1,102万円、うち企業の協賛による協働の森づくり事業に650万円措置

・市有林の適正管理に270万円、うち市有林造林事業に120万円を計上するとともに、新たに県J-VER制度（オフセット・クレジット）を活用したCO2削減への取組に150万円を措置

・市民の森整備に770万円を計上し、焼野の森の水洗トイレ等を整備

・保安林の適正管理に357万円、うち防潮林整備に108万円、保安林環境保全事業に54万円を措置

◇里山の保全と再生として、新たに里山保全手法の

再構築に140万円を計上

◇農地の保全に5,816万円

・遊休農地対策として5,749万円を計上。うち中山間地域農村集落活性化対策に5,727万円を計上

◇海洋・河川環境の維持・保全に143万円

・浦戸湾・7河川一斉清掃に71万円を措置

・鏡川清流保全対策に71万円を計上

◇みどり豊かな市街地づくりに8億1,845万円

・都市緑化対策として花ストリート整備に900万円、公園愛護会助成に1,847万円、花のよさこいタウン春花祭に536万円を計上

・沖田公園、初月公園、竹島公園の用地購入などに1億8,900万円を計上

・子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる公園整備を推進していくため公園トイレの水洗化工事などに4,500万円を計上

・地域におけるきめ細やかな子育て支援活動を促進するための公園遊具等の整備に3,000万円を計上

・中央公園に幼児や児童連れの利用者が明るく快適に過ごせる空間を整備するため、新たにおまちのにぎわいづくり公園整備として1,600万円を計上

■環境汚染の防止に119億9,764万円

◇公害対策の推進に1億5,951万円

・公害対策として、環境監視事業に99万円、大気汚染防止に1,893万円、水質汚濁防止に388万円、ダイオキシン類発生防止対策として284万円、アスベスト発生防止対策に24万円を措置

◇生活排水対策の推進に 118 億 3,812 万円

・下知，潮江，浦戸湾東部の各処理・排水区の面的整備に 18 億円，うち北江ノ口排水分区浸水対策に 2 億円を計上

・単独下水道事業では，各処理区の管渠築造等に 7 億 9,450 万円を計上

・団地下水道の維持管理に 1 億 5,581 万円措置

・その他の下水道事業では，下水道事業経営の健全性や計画性，透明性の向上を図るための企業会計移行のあり方を検討する企業会計導入準備事業に 2,000 万円を計上

・浄化槽設置補助に 1 億 489 万円を計上するとともに，浄化槽適正管理に 532 万円を計上

■共生文化の継承と創造に 84 万円

◇地域文化の再発見と継承と創造に 46 万円

・指定文化財保存事業補助に 43 万円を措置

◇食を通じた地域文化の継承と創造として，市民農園貸付事業に 37 万円を計上

■減災対策の強化に 9,710 万円

◇地域防災力の向上に 3,282 万円

・自主防災組織育成強化推進に 2,837 万円，防災用放送設備，消火栓ホースボックス等の防災施設整備事業補助に 230 万円を計上するほか，防災啓発の推進に 214 万円を措置

◇災害対応力の強化に 6,427 万円

・災害時における要援護者支援強化のシステム整備に 500 万円を計上

・防災資機材整備に 122 万円を計上するとともに，災害救助物資備蓄に 420 万円を措置

■環境負荷の少ない循環型社会の形成に 36 億 895 万円

◇廃棄物の発生抑制・再利用の推進に 2 億 9,873 万円

・ごみの減量・再利用等に 2 億 5,815 万円，うち資源ごみ・不燃ごみ等の収集に 1 億 9,820 万円，水銀含有ごみ処理に 1,879 万円，特定家庭用機器再商品化推進に 50 万円，東部環境センターのし尿汚泥の堆肥化推進に 800 万円を計上

・エコタウン推進に 2,338 万円を計上

・まちを美しくする市民活動の推進に 1,719 万円を計上

◇廃棄物の適正な処理に 33 億 1,021 万円

・清掃工場整備に 1 億 5,620 万円を計上

・プラスチック減容工場整備に 800 万円，最終処分場整備に 800 万円を計上

・一般廃棄物等適正処理のための収集処理体制の充

実に 26 億 4,419 万円。うち可燃ごみ等収集に 10 億 6,427 万円，ごみ処理に 11 億 289 万円，し尿処理に 3 億 2,220 万円を計上

・一般廃棄物の適正処理に 1 億 872 万円，うち魚さい適正処理施設の整備補助に 3,831 万円，ごみ適正処理対策に 250 万円を計上

・産業廃棄物等の適正処理に 2 億 4,464 万円。うち産業廃棄物適正処理施設整備に対する負担として 2 億 3,342 万円を措置

・東部環境センター整備に 600 万円を計上

・環境事業公社運営補助等に 5,009 万円措置

・春野環境センターの管理等に 8,434 万円を計上

■地球温暖化防止への貢献に 1 億 977 万円

◇人にやさしい低炭素都市の実現に 1 億 977 万円，うち地球温暖化対策のため，本市施設のエネルギー使用の低減に向けて取り組む省エネルギー対策推進に 1,199 万円を計上

■平和を守り人権を尊重する社会づくりに 6 億 8,253 万円

◇憲法の意義を理解し平和を尊び守る社会づくりとして，平和の日記念事業に 93 万円を計上

◇人権を尊重する社会づくりに 6 億 378 万円を計上，うち市民組織の育成・啓発に 1,215 万円，人権同和啓発推進に 2 億 6,560 万円，社会人権教育推進に 8,842 万円，学校人権教育推進に 6,159 万円を計上

◇男女共同参画社会づくりとして，男女共同参画推進事業，男女共同参画センター事業推進等に 7,780 万円

■市民協働によるまちづくりに 4 億 3,077 万円

◇地域コミュニティの活性化に 3 億 3,273 万円

・地域コミュニティ活動への支援として，安全で安心なまちづくり推進に 12 万円，公衆街路灯の設置・維持に 4,249 万円，まちづくり支援事業に 70 万円，コミュニティ集会所等施設整備に 500 万円を計上するほか，地域住民活動の核施設となるふれあいセンターの管理運営に 8,549 万円，江ノ口コミュニティセンター管理運営に 1,260 万円，弥右衛門ふれあいセンター管理運営に 424 万円を計上

◇N P O・ボランティア活動の推進に 2,096 万円，うち市民活動サポートセンター運営に 2,066 万円を計上

◇情報共有の推進に 7,707 万円

・情報公開の推進に 346 万円

・広報・広聴活動の推進として，あかるいまち発行に 6,991 万円，点字広報に 369 万円を計上



■いきいき安心の高齢社会づくりに 94億6,750万円

◇生涯現役のまちづくりに3,959万円，うち高知市老人クラブ連合会補助に1,863万円，高齢者の生きがいづくり促進に1,823万円を計上

◇介護システムの充実に39億6,614万円

・介護サービスの質の向上に1,260万円，うち緊急ショートステイ確保対策に371万円を計上

・施設・居住系サービスの整備に4億983万円を計上，うち特別養護老人ホーム等施設整備事業補助に2億2,200万円，高齢者保健福祉計画及び第4期介護保険事業計画に基づき整備する介護保険施設の施設整備等補助に1億8,783万円を計上

・介護保険事業の運営に対して一般会計からの負担35億4,370万円を計上

◇いきいき高齢者のまちづくりに53億7,663万円

・生活支援サービスの充実に2,775万円，うち在宅介護支援センター運営に272万円，日常生活用具給付等に55万円，緊急通報体制等整備に509万円，高齢

者あんしん相談に62万円，軽度生活援助に17万円，高齢者等訪問理美容サービスに26万円，寝具洗濯乾燥消毒サービスに24万円，成年後見制度利用支援に14万円，生活支援ハウスの管理運営に1,338万円，高齢者共同生活住宅運営に28万円，外出支援サービスに405万円を計上

・介護支援事業に3,147万円，うち高齢者住宅リフォーム事業に1,524万円，生きがいデイサービスに776万円，地域交流デイサービスに845万円を計上

・福寿園の管理運営等に1,030万円

・高齢者保護施設に5億3,289万円措置

・老人福祉センターに5,785万円，うち旭老人福祉センター入浴サービスに122万円を計上

・介護保険に係る低所得者対策に65万円，うちホームヘルプサービス利用者負担金軽減に10万円，社会福祉法人利用者負担金減免助成に55万円を計上

・老人医療事業に368万円を計上

・後期高齢者医療に47億1,202万円，うち後期高齢者医療広域連合負担に38億3,851万円，後期高齢者



医療事業特別会計への一般会計からの負担 8 億 3,975 万円，受診率向上のため自己負担無料化を行う後期高齢者特定健康診査等に 401 万円，後期高齢者はり・きゅう・マッサージ施術助成に 480 万円を計上

◇その他の高齢者福祉に 8,513 万円

■障害のある人が安心して暮らせる環境づくりに 75 億 2,597 万円

◇障害のある人への支援に 72 億 8,510 万円

・難病対策に 1 億 3,283 万円，うち日常生活用具の給付など生活支援に 43 万円，小児慢性特定疾患治療研究，身体障害児育成医療，未熟児養育医療などの医療対策に 9,560 万円措置

・障害者医療助成に 9 億 7,278 万円，特別障害者手当等の福祉手当等の充実に 1 億 4,608 万円を計上

・在宅生活支援に 96 万円，うち障害者相談員費に 94 万円を計上

・自立支援に 52 億 4,714 万円，うち更生医療に 9 億 4,170 万円，補装具支給に 8,073 万円，自立支援給付に 38 億 5,529 万円，地域生活支援事業に 3 億 2,516 万円，重度心身障害者通園事業に 1,627 万円のほか，新たに軽度・中等度難聴児に対して補聴器購入助成 240 万円を計上

・その他の障害者福祉の充実に 7 億 8,529 万円，うち障害者支援施設「おおなろ園」の整備補助に 3 億 6,417 万円計上

◇社会参加への支援に 1 億 8,721 万円

・社会参加促進に 1 億 4,407 万円，うち地域生活支援事業に 8,360 万円，日常生活支援に 3,412 万円，心身障害者小規模作業所援護に 2,316 万円，福祉輸送事業補助などその他の社会参加支援に 317 万円措置

・点字図書館に 4,314 万円，うち点字情報ネットワークに 247 万円，情報処理技術取得推進に 93 万円を措置

◇障害のある子どもへの支援に 5,365 万円

・子どもが地域で育つときに生じる様々な問題の解

決に向けて，発達支援や家族への支援等を行う子ども発達支援センター運営などに 5,239 万円を計上するほか，特別支援学級の整備に 126 万円を措置

■安全安心の生活環境づくりに 43 億 9,129 万円

◇生涯にわたる心身の健康づくり支援に 18 億 333 万円

・母子の健康づくりに 4 億 6,061 万円，うち妊婦一般健診，乳児一般健診，1 歳 6 か月児及び 3 歳児健診等の健康診査に 2 億 9,463 万円，育児相談，育児学級，乳幼児育成指導等に 253 万円，不妊治療助成に 4,928 万円，生後 4 か月までの乳児のいる家庭を保健師等が訪問するこにちは赤ちゃん事業に 1,227 万円を計上

・成人の健康づくりに 2 億 8,196 万円，うち女性特有のがん検診，乳がんマンモグラフィ検診，大腸がん検診等の健康診査に 1 億 393 万円，いきいき生活応援に 165 万円を計上

・こころの健康づくりに 5,600 万円，うち自傷他害の恐れのある精神障害者の措置事業や自殺予防の啓発等の精神保健に 545 万円，高知市精神障害者家族連合会等補助に 6 万円を計上

・食育による健康づくりに 117 万円を計上

・歯科保健の推進に 58 万円，うち障害者等歯科保健推進に 32 万円を計上

・予防接種の推進に 9 億 6,969 万円を計上。うち日本脳炎，麻しん風しん混合，三種（二種）混合，インフルエンザ等の法定予防接種 3 億 5,373 万円に加え，法定外予防接種として子宮頸がん 2 億 1,568 万円，ヒブ 1 億 5,453 万円，小児用肺炎球菌 2 億 2,858 万円を措置

・その他の健康づくり推進に 3,331 万円，うち健康教





育、健康相談等の健康づくり推進に 77 万円、国民栄養調査に 59 万円、県民健康・栄養調査に 52 万円を計上

◇安心の地域医療体制づくりに 21 億 3,133 万円

・地域保健推進に 703 万円、うち衛生検査所指導、薬事指導、毒物劇物取締、医療安全支援センター運営等の保健所事業に 534 万円、新たに県から権限委譲される薬局・医療機器販売業等指導など地域保健推進支援に 100 万円を措置

・医療体制整備に 1 億 7,885 万円、うち休日夜間急患センター、平日夜間小児急患センター運営や、小児、眼科の救急医療支援など救急医療体制等整備に 1 億 7,729 万円、災害医療救援活動推進に 156 万円を措置
・高知医療センターへの運営負担に 17 億 6,578 万円、土佐山地区のへき地診療所事業の負担として 1,325 万円を計上

◇食の安全の確保に 1 億 5,074 万円

・食品保健に 9,895 万円、うち食品安全推進に 1,272 万円、食品営業許可等指導に 262 万円、検査機器等精度管理に 219 万円を計上

・獣疫予防に 5,178 万円、うち食肉衛生検査に 692 万円、食鳥検査センター運営補助に 720 万円、牛海綿状脳症検査に 813 万円を計上

◇衛生的な生活環境づくりに 1 億 4,457 万円

・生活衛生営業指導、水道施設等衛生指導など監視指導の充実に 88 万円、衛生害虫等の駆除に 3,451 万円、公衆浴場施設整備等補助に 370 万円計上

・動物の愛護として動物愛護推進に 44 万円

・小動物管理センター管理運営に 1,955 万円を計上

・狂犬病予防対策に 262 万円措置

◇健康危機管理体制と感染症対策の強化に 7,642 万円

・結核・感染症対策に 7,642 万円、うち結核対策に 1,367 万円、結核予防として結核定期健康診断補助に 285 万円、肝炎無症候性キャリアを早期に発見するため、緊急肝炎ウイルス検査など感染症対策に 1,212 万円を計上

◇消費者の権利の尊重と自立支援に 8,488 万円、うち消費者行政強化事業に 575 万円、消費者啓発事業に 60 万円を計上

■安心して生活できる社会保障の充実に 252 億 7,670 万円

◇低所得者福祉の充実に 221 億 9,830 万円

・生活保護に 219 億 1,531 万円、誠和園では施設運営等に 2 億 4,529 万円を計上

・住宅手当緊急特別措置に 3,769 万円を計上

◇国民健康保険の健全運営に一般会計からの負担 27 億 9,465 万円を計上

◇その他の社会保障の充実に 2 億 8,373 万円、うち中国残留邦人等生活支援に 1 億 3,067 万円、国民年金に 6,472 万円、福祉給付金に 775 万円、民生委員協議会補助等に 8,058 万円を計上





■子どもを生き育てやすい環境づくりに 220 億 1,747 万円

◇子育て支援の充実に 219 億 3,980 万円

・子育て家庭支援として子ども手当に 70 億 5,694 万円, 児童手当に 130 万円, 乳幼児医療助成では 5 億 4,586 万円, 助産施設措置に 3,797 万円, 要保護・準要保護児童生徒対策に 4 億 6,100 万円, 特別支援教育就学奨励に 674 万円のほか幼稚園就園奨励に 1 億 7,365 万円を計上

・ひとり親家庭支援として児童扶養手当に 22 億 7,858 万円, 災害遺児手当に 69 万円, ひとり親家庭医療費助成に 2 億 9,216 万円を計上

・母子生活支援施設に 3,389 万円, うち母子生活支援施設の措置費として 3,005 万円, 民間母子生活支援施設「ちぐさ」の整備補助として 384 万円を措置

・母子・寡婦・父子福祉対策として, 母子家庭就業・自立支援センター運営に 434 万円, 母子家庭自立支援教育訓練給付に 13 万円, 母子家庭高等職業訓練促進給付に 1 億 8,299 万円, 母子自立支援プログラム策定に 61 万円を計上するなど 1 億 9,323 万円を措置

・保育サービスの充実に 92 億 9,936 万円, うち民間保育所運営に 55 億 7,072 万円, 市立保育所運営に 31

億 5,209 万円を計上するほか, 障害児加配保育士雇用補助に 2 億 300 万円, 延長保育促進事業補助に 1 億 4,300 万円, 早出居残りパート職員雇用補助に 7,650 万円, 一時保育促進事業補助に 1,500 万円, ほのぼの保育に 2,879 万円, 家庭支援推進保育に 4,070 万円, 幼稚園型認定こども園の運営に対する補助に 5,385 万円, 病児・病後児保育に 1,567 万円を措置

・幼児教育の振興として, 幼稚園運営補助に 610 万円, 心身障害児の就園する私立幼稚園に対する補助として 1,190 万円措置

・放課後子どもプランの充実に 6 億 5,898 万円を計上。うち放課後児童クラブの運営に 5 億 8,864 万円, 放課後子ども教室の運営に 3,278 万円, 小学 4 年生から 6 年生を対象とした放課後学習室運営に 3,755 万円措置

・保育所施設整備に 3 億 4,805 万円を計上。うち愛善保育園等用地取得に 4,799 万円, 市立保育所施設整備に 800 万円, 民間保育所改築事業補助として改築事業の元利償還金補助に 4,845 万円を計上するほか, 新たに神田保育園改築事業補助に 2 億 442 万円, 潮江第二双葉園耐震補強事業補助に 1,417 万円, 市立春野弘岡中保育園改築設計に 2,500 万円を計上

- ・母子寡婦福祉資金貸付事業に1億5,600万円を計上
- ・心身障害児福祉年金に233万円を計上
- ・その他の子育て支援に3億3,797万円を計上

◇子どもを大切に育てるまちづくりに7,766万円

- ・子育て支援拠点事業として母子生活支援施設に724万円、健康福祉センター2か所に1,569万円、民営保育所4園に設置する地域子育て支援センター事業に1,662万円を計上するとともに、新たにNPO法人が運営する「はるの・わくわくほけっと」への補助に435万円を措置

- ・保育と仕事が両立できるよう変則的な保育ニーズ等に対応するファミリー・サポート・センター事業に1,305万円、親子絵本ふれあい事業に108万円、子ども家庭支援センターの事業運営に221万円、養育支援訪問事業に726万円措置

- ・児童虐待予防に320万円を計上。うち児童虐待予防推進に243万円、広報・啓発推進に77万円を措置

■未来に翔る土佐っ子の育成に57億6,183万円

◇心と体の健やかな成長をめざした支援の充実に1億682万円

- ・長期欠席・不登校対策に3,035万円、うち小・中学校で連携した不登校・いじめ等対策の取組に614万円を措置

- ・心の教育推進では、心のふれあい支援事業に494万円、学校カウンセラー推進事業に2,349万円措置

- ・食育の推進として小中学校食育・地場産品活用推進に210万円を計上

◇確かな学力をつけるための授業改革に1億447万円

- ・学力の向上に9,442万円、うち学力向上対策事業に857万円、教員志望の大学生等による児童生徒の学習支援として学習チューター派遣事業に280万円、中学校における生徒の学習習慣の確立に向けた放課後学び場づくり推進事業に85万円、中学校学習習慣確立推進事業に8,184万円を計上するとともに、新たに学ぶ楽しさを実感し、日頃の学習の成果を試す機会を設け、学力向上の風土づくりを進める中学校パワーアップ選手権開催事業に29万円を計上

- ・教職員の資質・指導力の向上に1,005万円を計上。うち教職員研修推進に170万円、中核市教育委員会教職員研修に625万円、教員の資質向上に向けた集中研修を行う高知教師塾開催事業に196万円を計上するとともに、新たに県外の学校で公開授業等を実施して学んできたことを教師塾等で報告し、他の中学校区にも広げていく還流学習推進事業に12万円措置

◇子どもたちの進路を保障する指導に246万円

- ・進路指導の充実として児童生徒自立支援教室運営に246万円措置

◇組織として機能する学校づくりに8,404万円

- ・活力ある学校づくりとして8,340万円を計上。うち国際理解教育推進に5,763万円、子どもよさこい支援に32万円、小学校における外国語活動推進事業に1,690万円、学校個性化推進に854万円を計上

- ・開かれた学校づくりとしてシニアネットワーク推進に64万円

◇教育環境の充実を図るための施設整備に11億8,680万円

- ・学校施設整備として11億460万円を計上。うち潮江東小学校屋内運動場改築事業に2億7,000万円、新たに土佐山小中学校統合整備の基本構想策定等に600万円、23年度から2か年の継続事業としてはりまや橋小学校整備に2億1,000万円を計上するとともに、財団法人高知市学校建設公社の長期借入金解消事業に4億円、その他の施設整備として、小学校施設整備に1億3,360万円、中学校施設整備に6,400万円、商業高校施設整備に1,900万円、養護学校の整備に100万円、かがみ幼稚園の施設整備に100万円措置

- ・学校施設耐震化に8,220万円を計上。うち小学校5校の耐震診断等に1,000万円、6校の耐震補強設計等に7,000万円、中学校1校の耐震診断等に220万円措置

◇青少年を守り育てるまちづくりに2億2,520万円

- ・青少年健全育成に9,912万円を計上
- ・青年センター運営事業等に3,145万円、補導センター運営事業等に4,595万円を計上
- ・工石山青少年の家管理運営等に4,867万円計上

◇高等学校教育の充実として商業学校教育事業に6億4,539万円、うち学校教材整備に663万円を計上

◇その他の学校教育事業に34億660万円

- ・教育指導運営等事業に9億8,932万円。うち教育研究奨励事業に288万円、いきいき土佐っ子育成事業に799万円、奨学資金に7,480万円、学校における道徳教育の充実を図る道徳教育重点推進事業に84万円、新教育課程への移行に対応するための新教育課程拠点校事業に141万円、学校教育情報化システム管理に1億4,950万円を措置

- ・小学校教育事業に19億848万円、うち給食事業に1億4,870万円、学校教材整備に2億3,863万円、学校図書整備に1,752万円を措置

- ・中学校教育事業に4億3,583万円、うち学校教材整



備に 8,648 万円，学校図書整備に 1,717 万円を措置
 ・ 養護学校等教育事業に 7,296 万円，うち学校教材整備に 1,139 万円，学校図書整備に 29 万円を措置

■いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくりに 13 億 8,208 万円

◇生涯学習の推進に 6 億 7,738 万円

- ・ 公民館活動の推進に 1 億 1,244 万円を計上
- ・ 図書館機能の充実では，図書館事業に 3 億 3,648 万円，移動図書館事業に 1,373 万円，子ども科学図書館事業に 543 万円，老朽化した下知市民図書館整備に 720 万円を計上
- ・ 博物館機能の充実では，自由民権記念館に板垣退助の遺品が寄託されることに伴う資料収蔵に 480 万円を計上

◇生涯スポーツの推進に 7 億 469 万円

- ・ スポーツ活動の推進として 7,965 万円，うち運動部活動等推進に 560 万円，体育指導委員研修事業に 39 万円，高知市スポーツ賞の推進に 10 万円，総合型地域スポーツクラブ育成に 11 万円，障害者スポーツ活動推進に 9 万円，指導者養成・各種大会等推進事業に 7,286 万円を計上
- ・ 学校体育施設開放に 1,024 万円を計上
- ・ 総合運動場の施設管理に 3 億 6,545 万円を計上
- ・ 東部総合運動場の施設管理に 2 億 563 万円を計上

- ・ 針木運動公園の管理運営に 383 万円，城ノ平運動公園の管理運営に 562 万円，土佐山運動広場の管理運営に 154 万円，西川複合集会所の管理運営に 6 万円，春野スポーツ施設の管理運営に 206 万円を計上

- ・ 清掃工場の余熱を利用した温浴施設ヨネツツこうちの管理運営に 3,058 万円を計上

■多様な文化を身近に親しむ環境づくりに 4 億 7,541 万円

◇芸術文化施策の推進に 3 億 4,128 万円，うち文化プラザの管理運営など文化プラザ事業に 2 億 7,247 万円を計上するとともに，新たに文化振興ビジョン策定に 200 万円を措置

◇横山隆一記念まんが館を核としたまんが文化の振興に 2,775 万円，うちまんが館事業に 2,415 万円を計上するとともに，新たに「まんさいーこうちまんがフェスティバル」活性化に 200 万円を措置

◇文化財保護と郷土の歴史学習の推進に 1 億 637 万円

- ・ 自由民権記念館事業に 7,027 万円を計上
- ・ 春野郷土資料館事業に 242 万円を計上
- ・ 文化財保護に 2,048 万円，うち竹林寺本堂屋根改修に 436 万円，竹林寺庭園保存整備に 30 万円を措置
- ・ 埋蔵文化財調査に 442 万円を計上



■山間の恵みを活かす林業の振興に 3,296 万円

◇林業の基盤整備に 3,195 万円

・林道維持・整備として 3,006 万円，うち林道開設改良に 460 万円，林道舗装に 2,000 万円を計上

・林業施設の災害復旧に 150 万円措置

◇木材産業との連携に 100 万円

・県産材の利用促進として里山の家普及促進事業補助に 100 万円措置

■大地の恵みを活かす農業の振興に 15 億 4,608 万円

◇農業の基盤整備に 4 億 4,448 万円

・土地改良事業として 1 億 392 万円を計上，うち市単土地改良事業に 4,650 万円，土地改良施設適正化事業等に 4,215 万円，塩水化対策事業補助に 712 万円計上

・農道水路整備事業として 1 億 3,459 万円を計上，うち農道用排水路維持整備補助に 3,658 万円，未登記農道等登記事業に 50 万円，ふるさと農道登記事業に 100 万円，耕地自然災害防止事業に 400 万円を計上するとともに，新たに高速道路跨道橋点検事業に 370 万円，春野広域農道整備に 8,500 万円を計上

・機場維持・整備に 1 億 9,296 万円，うち機場整備に 1 億円を計上

・農業土木施設の災害復旧事業として 1,300 万円措置
◇域内外への安定供給を可能とする産地づくりに 2 億 2,946 万円

・園芸産地の育成に 2 億 2,784 万円を計上，うち営農支援事業補助に 269 万円，高品質果実生産モデル事業補助に 60 万円，農産物輸出促進事業補助に 50 万円，園芸農業レンタルハウス整備事業補助に旧高知市域 1,256 万円，春野地域 8,232 万円を計上するとともに，新たに産業振興推進総合支援として行川生姜予冷貯蔵施設整備に 8,000 万円，春野地域の農産物加工施設整備に 3,368 万円，こうち農業確立支援農業施設等整備事業補助として春野第二集出荷場施設改修に 1,548 万円措置

・地産地消の推進として地場産品活用推進に 82 万円を計上

・畜産農家の育成に 79 万円

◇農業の担い手の確保と育成に 3,076 万円

・農家育成・後継者対策として 864 万円を計上。うち農業後継者対策事業補助に 132 万円，農業生産改善対策資金利子補助に 214 万円，農業経営基盤強化資金利子補助に 486 万円措置

・新規就農者への支援として，新たに春野地域を加え就農研修支援事業補助に 660 万円を計上

・集落営農等の推進に1,552万円を計上,うち新たに
朝倉生姜集出荷場機械整備補助に1,333万円措置

◇地域特性を活かす特色ある農業の展開に7,951万円

・中山間農業の活性化として5,560万円を計上,うち
中山間農業活性化事業補助に715万円,ユズ産地化
対策事業補助に100万円,土づくりセンターの管理
運営に407万円,夢産地とさやま開発公社の運営補
助に1,321万円を計上するとともに,新たに土づく
りセンターのユズ残渣堆肥舎整備に1,700万円,堆
肥製造ライン増設設計に200万円,旧土佐寒蘭セン
ター改修設計に360万円を措置

・新たな水田農業への取組では,農業者戸別所得補
償制度推進に1,482万円,有望品目産地づくりモデル
事業補助に60万円を計上

・E C O農業の推進に608万円,うち有機市民農園
管理運営に136万円,農業用廃プラスチック処理推
進として回収処理費の一部助成に188万円,環境保
全型農業直接支援対策事業交付金に267万円措置

・有害鳥獣対策として,イノシシ捕獲に対する報償金
等を交付する鳥獣被害緊急対策事業に204万円を措
置

◇その他の農業振興対策に7億6,184万円

・農業集落排水事業に3億1,368万円を計上

■海川の恵みを活かす漁業の振興に4,311万円

◇漁業競争力・経営体の強化に660万円

・漁業生産力の強化として,豊かな海の幸づくり推
進事業補助に77万円,淡水魚増殖事業に350万円を
計上,漁業経営対策として33万円,漁港の災害復旧
に200万円を計上

◇その他の漁業振興対策に3,651万円,うち春野地区
漁業振興事業補助に340万円を措置

■独創性あふれるものづくりの振興に2億656万円

◇地場企業の飛躍に向けた支援に3,009万円

・地産外商・販路拡大の推進に1,033万円,うち県外
での各種商談会への地場産品等の出展費用助成等の
販路拡大・商品力の向上に107万円,地場産品の付
加価値や高知ブランド力を高めて地産外商を推進す
るため,見本市への出展に対する助成等に356万円
を計上するとともに,新たにプライベート・ブラン
ド化を目標として地元企業の販路開拓支援に350万
円,市内製造業の活性化・販路拡大を目的とした商
談会開催に対する補助220万円を計上

・操業環境の整備として,市内企業の撤退や転出に
歯止めをかけるための調査に800万円を計上

・商工業指導団体等補助に983万円を措置

・高知新港の利活用としてポートセールスの推進に
191万円

◇企業誘致の推進に1億7,647万円

・企業誘致推進・創業支援事業に250万円,企業立
地助成金に7,533万円を計上

・産業立地推進事業として長浜産業団地事業に9,863
万円を措置



■魅力あふれる商業の振興に13億2,254万円

◇地域特性を活かした商業集積の形成に3,581万円

・中心商店街常設のアンテナショップの運営に対す
る補助1,084万円,TMO事業推進などの中心商店
街等活性化推進に300万円,中心市街地等の空き店
舗利用の新規創業者等に対する空き店舗活用支援に
300万円,中央公園で年末年始に開催するイルミネ
ーションフェスタに100万円を計上するとともに,新
たに東西軸エリア活性化プラン推進として,ガイド
ブック・ホームページ等での情報発信やフラフ・ペ
ナントでの季節演出に対する補助600万円を措置

- ・近隣商店街の活性化に 28 万円
- ・街路市の振興に 837 万円，うち街路市活性化推進に 277 万円を計上

◇経営力の強化に 3 億 6,937 万円

- ・経営力強化への支援として産業活性化融資預託，信用保証料補助に 3 億 6,937 万円を計上

◇流通基盤の強化として中央卸売市場の充実強化に 6 億 9,800 万円を計上

■あつたか土佐のおもてなし観光の充実に 269 億 5,936 万円

◇新たな観光魅力の創造に 249 億 1,686 万円

- ・観光資源の磨き上げと創出に 1 億 6,203 万円，うち「志国高知龍馬ふるさと博」の開催に伴う，推進協議会への負担金及び観光誘客を目的とした事業の実施に 5,000 万円，にぎわい創出よさこい関連として地方車音響設備の貸出等に 300 万円，食をはじめとする高知の新しい観光魅力による観光 P R に 133 万円，龍馬の生まれたまち記念館の管理運営に 1,904 万円を計上

- ・祭り・イベントの充実とコンベンションの振興では，大会等歓迎事業に 150 万円，よさこい祭り補助に 800 万円，土佐のまつり補助に 252 万円，プロ野球キャンプ対策強化に 1,000 万円，プロゴルフトーナメント開催支援に 250 万円を計上

- ・高知市観光協会事業補助に 7,811 万円，うち観光協



- 会が実施するよさこい全国大会，納涼花火大会，龍馬まつりなど観光客誘致事業に 5,696 万円，よさこいシリーズ観光宣伝など観光宣伝事業に 1,084 万円，観光案内所運営，ボランティアガイド育成など観光客受入事業に 1,031 万円を計上

- ・収益事業に 246 億 800 万円

◇観光客誘致と情報発信に 1 億 629 万円

- ・観光プロモーションの推進として，よさこいシリーズ観光宣伝に 200 万円，原宿で開催されるスーパーよさこいへの参加に対する助成として 100 万円を措置

- ・効果的な情報発信として観光情報発信事業に 300 万円措置

◇まごころ観光の充実に 19 億 3,620 万円

- ・受入態勢の充実として観光周遊バス運営支援に 100 万円を計上
- ・国民宿舎運営事業に 19 億 3,500 万円を計上

■いきいきと働ける社会づくりに 9 億 9,720 万円

◇地域における雇用創出に 8 億 7,520 万円

- ・若年失業者，新卒就職未内定者を対象としてスキルアップ研修等を行う若者就職応援セミナーに 624 万円，市独自の雇用の発掘や就職の斡旋を行う無料職業紹介事業に 9 万円を計上したほか，自発的な雇用創造事業に対して国が支援する事業である地域提案型雇用創造促進事業に 1,065 万円を措置

- ・国の交付金による失業者の就業機会の創出・提供等により生活の安定を図る緊急雇用創出事業に 64 事業，4 億 7,459 万円を計上するとともに，地域の実情に応じた創意工夫ある事業で，地域における継続的な雇用機会を創出するふるさと雇用再生事業に 6 事業，3 億 6,389 万円を措置

- ・市単独の雇用対策として 1,972 万円を計上，うち動物広場ふれあい事業に 199 万円，花ストリート整備に 473 万円，環境美化・ごみ減量事業に 1,299 万円を措置

◇キャリア教育の推進に 154 万円

- ・中学生体験活動推進に 54 万円を計上するほか，新たに様々な社会人を講師として招聘し，進路学習を充実させるキャリア教育推進に 100 万円を措置

◇労働環境の整備に 1 億 2,044 万円

- ・勤労者福祉サービスの充実として，高知勤労者福祉サービスセンターの貸付預託に 6,500 万円，運営補助に 1,487 万円，健康関連事業補助として 46 万円，加入者の拡大を図る加入促進事業に 27 万円，高齢者就業機会確保事業等補助に 1,926 万円，勤労者交流館の管理運営に 950 万円を計上



■美しく快適なまちの形成に10億144万円

◇バランスの取れた都市の形成に5億6,273万円
 ・都市計画マスタープランの改訂に500万円措置
 ・都市基盤整備として都市計画基礎調査に447万円を計上

・旭駅周辺市街地整備に2,500万円を計上
 ・住居表示の推進に2,407万円
 ・都市と農山村交流の推進として1億8,884万円を計上、うち鏡文化ステーションR I Oの管理運営に660万円、鏡吉原ふれあいの里の管理運営に186万円を計上するとともに、新たに鏡湖公園の展望台改修に1,350万円を措置

◇良好な景観の形成に2,010万円
 ・景観形成推進のため、幹線市道清掃に1,564万円、景観形成誘導助成や大規模建築物等のオープンスペース、屋上・壁面の緑化誘導等を目的とした助成などに305万円、上街地区の街なみ環境整備に140万円を計上

◇その他のまちの形成に4億1,860万円
 ・弥右衛門、潮江西部、高知駅周辺の土地区画整理事業の換地処分に伴う土地区画整理清算金事業に4,000万円を計上

■にぎわう市街地の形成に1億283万円

◇都市中心核の形成促進として中心市街地活性化計画推進に600万円計上

◇中心市街地の回遊性の向上に3,682万円

・交通バリアフリーの推進に1,128万円を計上、うち道路バリアフリー推進に600万円を計上するとともに、新たに堀詰電停拡幅整備補助に528万円措置
 ・交通アクセスの向上として、自転車等放置防止対策に2,088万円、駐輪場管理に466万円を計上

◇街なか居住の推進として、市街地中心部への居住推進や高齢者の居住の安定に向けて、優良賃貸住宅推進に6,000万円を措置

■便利で快適な交通網の整備に38億5,385万円

◇広域交通ネットワークの強化に3,184万円
 ・交通ターミナルの充実として、はりまや橋観光バスターミナル管理運営に1,810万円、高知駅駅前広場管理運営に311万円を計上

・交通施策の推進として、交通基本計画策定事業に1,000万円を計上

◇都市交通の円滑化に16億2,990万円
 ・街路整備に6億1,300万円を計上し、上町2丁目南城山線鴨部工区、旭町福井線第3工区の2路線2工区を継続して整備

・道路新設改良に1億6,700万円を計上、うち旭街2号線、長浜2号線、秦12号線の3路線を継続して整備するほか、新たに朝倉595号線2号橋を整備。また、過疎地域道路整備として鏡10号線、土佐山3号線ほかを整備

- ・橋梁整備に2,100万円を計上，うち長寿命化対策として新たに1,000万円を措置
- ・生活道路改良に5億4,000万円，道路舗装に2億6,400万円，道路網再編成に2,490万円を計上
- ◇公共交通の再生と活性化に8,460万円
- ・公共交通対策として，鉄道軌道輸送高度化事業補助に1,887万円，廃止代替バス運行助成に6,398万円を計上するほか，公共交通施策推進事業に175万円を措置。

◇その他の交通対策に21億750万円，うち駐車場事業に13億400万円を計上

■安全安心の都市空間整備に83億4,334万円

- ◇災害に強い都市基盤の整備に8億4,289万円
- ・がけくずれ対策推進として住家防災事業に2,560万円を計上
- ・都市下水道建設事業に7,500万円を計上
- ・都市下水道維持管理に1億7,817万円を計上
- ・河川水路等整備事業として市単河川水路整備に8,400万円，排水機新設改良に3,900万円，市単河川浸水対策に5,000万円を計上
- ・河川水路維持管理に2億908万円
- ・道路施設の災害復旧に600万円を措置
- ・防災公園の促進として，弥右衛門公園整備に3,500万円を計上
- ・地籍調査に1億2,904万円を計上
- ・その他の防災対策として，道路雨水枡清掃に1,200万円を措置
- ◇南海地震対策の推進に3億7,038万円
- ・住宅の耐震診断・耐震改修等に助成する木造住宅耐震化推進事業に3億4,310万円を計上



- ・津波防災対策事業に30万円を措置し，下知・潮江地区での津波避難ビル等の看板を設置
- ・橋梁耐震対策に700万円を計上
- ・市有建築物耐震対策として，本庁舎，南別館の耐震診断に1,800万円を計上



- ◇消防・救急体制の強化に35億4,485万円
- ・常備消防に30億2,998万円を計上
- ・非常備消防に1億5,957万円を計上
- ・消防施設整備に1億2,530万円，うち消防救急無線のデジタル化等に1,200万円，災害時の消防水利確保のための消火栓設置等に7,800万円計上するとともに，新たに春野中分団屯所建替に3,400万円を計上
- ・消防ポンプ自動車など9台の消防車両整備として2億3,000万円を計上
- ◇多様で良質な市営住宅ストックの形成に5億6,927万円
- ・既存市営住宅の居住性向上として，外壁改修や下水道切替等の既設市営住宅改善事業に4,500万円，駐車場整備に1,680万円，既存住宅の整備に1億6,500万円を計上
- ◇交通安全対策の推進に1億4,859万円
- ・交通安全施設整備として，カーブミラーやガードレール，安全柵の設置等に7,500万円を計上
- ◇水道ライフラインの強化に26億6,049万円
- ・上水道事業として，送配水施設整備事業に2億700万円，漏水防止対策事業に4億3,830万円，災害対策事業に5億7,155万円，増補改良事業に12億210万円，簡易水道施設改良に2億2,200万円，仁淀川・鏡川水系の水源林地取得や水源地域との交流事業に1,954万円を計上
- ◇墓地等の整備に2億685万円
- ・市有墓地の管理運営に4,288万円を計上
- ・斎場の管理運営に1億6,397万円を計上



■さらなる広域連携・交流の推進に 2,055 万円

◇広域行政の推進に 470 万円

・行政間の連携・交流として、高知中央広域市町村圏の連携に 312 万円、仁淀川流域市町村の交流に 67 万円を計上

・定住自立圏の推進に 41 万円

・国・県との連携に 49 万円

◇多様な主体との連携・交流に 1,584 万円

・姉妹・友好都市交流として、姉妹都市 25 周年を迎える北見市との交流に 122 万円、姉妹・友好都市教育交流推進に 23 万円を計上するほか、外国青年国際交流員招致に 1,071 万円、自治体職員協力交流に 234 万円、国際交流事業補助に 45 万円、蕪湖市友好都市交流事業に 50 万円を計上

■持続可能で自立した行財政の基盤づくりに 7 億 1,151 万円

◇効率的で信頼される行政運営に 2,626 万円

・外部監査制度の推進に 1,050 万円を計上

・職員研修に 1,576 万円、うち一般・特別研修に 125 万円、自治大学校等への派遣研修に 694 万円、部局研修に 556 万円を計上するとともに、新たに職員の能力の向上を図ることを目的とした自主企画型派遣研修事業に 200 万円を措置

◇情報化の推進に 6 億 8,524 万円、うち電算管理に 6 億 1,189 万円、外国人住民を対象とした住民基本台帳

システム等改修事業に 6,720 万円を計上

■住民による自治の環境づくりに 170 万円

◇地域コミュニティの再構築に 170 万円

・自治活動の活性化や今後の地域コミュニティの在り方、地域と行政との協働の在り方などについての新たな仕組みの構築を目指してコミュニティの再構築に 170 万円を計上





環境維新・高知市
マスコットキャラクター「ケーちゃん」